

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構  
素粒子原子核研究所教員公募について

本機構では、下記のとおり教員を公募いたします。

記

公募番号 素核研 25-5

1. 公募職種及び人員

英国 King's College London (KCL)との Dual appointment による特任准教授 1名 (KEK と KCL の Dual appointment による任期は 5 年間である。KCL における職位は Lecturer in Physics であり、Dual appointment 期間の終了後は、KCL による雇用となる。)

本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。

2. 研究(職務)内容

素粒子原子核研究所および Department of Physics of King's College London (KCL) の the Experimental Particle and Astroparticle Physics (EPAP) 研究グループに所属し、素粒子原子核研究所と KCL-EPAP が協働して参画している国際実験による研究を主導的に推進し、研究成果を創出する中核的な役割を担う。着任後 5 年間は、参画する研究テーマについて年間の 50% の期間を KEK においておこなわれる実験を推進するとともに、実験施設の運転および実験装置・設備の開発・改良に取り組む。年間の残りの 50% の期間は、KCL において研究チームを主導し、教育および学科の運営にも取り組む。KEK と KCL の Dual appointment 期間の満了後は、KCL とのフルタイム雇用に移行し KCL における職務に従事する。KEK における勤務地はつくばキャンパスまたは東海キャンパスである。

3. 応募資格

研究教育上の能力があると認められる者

4. 給与等

KEK における給与及び手当は本機構の規則による。KCL における待遇については、KCL の公募案内(<https://www.kcl.ac.uk/jobs/135925-dual-appointment-lecturer-in-physics>)を参照のこと。

5. 勤務形態

KEK の勤務期間においては、専門業務型裁量労働制を適用する。(みなし勤務時間: 1 日 7 時間 45 分)

6. 公募締切

2026年2月19日(木) それ以降は採用者が決まり次第締め切ります。

7. 着任時期

採用決定後出来るだけ早い時期

8. 選考方法

KCL と共同で書類選考および面接を行う。

9. 応募方法

応募の窓口は KCL となるので、KCL の Web ページ(<https://www.kcl.ac.uk/jobs/135925-dual-appointment-lecturer-in-physics>)から行うこと。

10. 問い合わせ先

研究内容等について

素粒子原子核研究所長 齊藤直人 TEL: 029-864-6077 (ダイヤルイン) E-mail: [nahito.saito@kek.jp](mailto:nahito.saito@kek.jp)

11. その他本機構での勤務に関する補足

- (1)受動喫煙防止措置:屋内禁煙、屋外の所定の場所以外禁煙
- (2)仕事と家庭生活の両立を図ることなどを目的とした在宅勤務制度があります。